

MiTaMiYo!!

みたみよ!!

文京区の子どもたちが世界に伝えたい自分たちの街のステキなところ

今回の取材先は

東大と本郷

2018
VOL. 3

文豪と文教の町「本郷」を
文京区の子どもたちが
調べて聞いて、そして書きました。



文京区の子どもたち × クリエイター

04 日本で一番古くてトップクラスの学校 東京大学

コラム
東京大学農学部 石井正治教授「幸せな人生を過ごそう」

08 総合建設会社が手がけるまちの記憶を残すごと 株式会社松下産業

コラム
文京・本郷まちかど遺産研究所 石口麻衣子さん「本郷の記憶を残したい」

12 古きを守り、新しい発信をする“カッコイイ!”老舗旅館 鳳明館 森川別館

14 迷路のように楽しい古いビルの中の建築事務所 FARO DESIGN

16 MITAMIYO GOURMET 食堂もり川・万定フルーツパーラー まるや肉店・北海道すなお水産

20 製薬会社の社員さんと理科じっけんをしてきました 大洋製薬株式会社

22 変わった店名の医療器具を売るお店へ いわしや

24 いろんな金魚に会いに江戸時代から続く金魚問屋さんへ 金魚坂

26 みたみよ!! 取材 MAP

28 編集後記

30 サポーター制度のご案内

「みたみよ!!」は見た?見ようよ!のメッセージを込めました。
タイトル/題字 のぞみ

文京区に住む子どもたちが
クリエイターとコラボレーションで創った
ローカルマガジン（地域情報誌）が
この「MITAMIYO!!」です。

子どもたちが、自分たちの住む町「文京区」を取材して
自分たちの町の魅力を思いっきり表現しています。
クリエイターは、子どもたちが自分たちの気持ちを表現するための
文章書き方、写真の撮り方、イラストの描き方を指導して、
子どもたちの思いを綴った文章や写真やイラストを
世界に誇れる冊子に仕上げていきます。

今回の MITAMIYO Vol.3 は
公募で集まった小学4年生から6年生の13人が
企業や店舗に行き、実際に話を聞いてまとめたものです。

ぜひ、大人の情報誌には載っていない
文京区の魅力をお楽しみください。

「私もやってみたい」と言う人はぜひ
事務局に連絡ください!

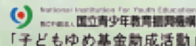


キッズデザイン協議会が表彰した子どもたちの創造性や学びを育むデザインです。

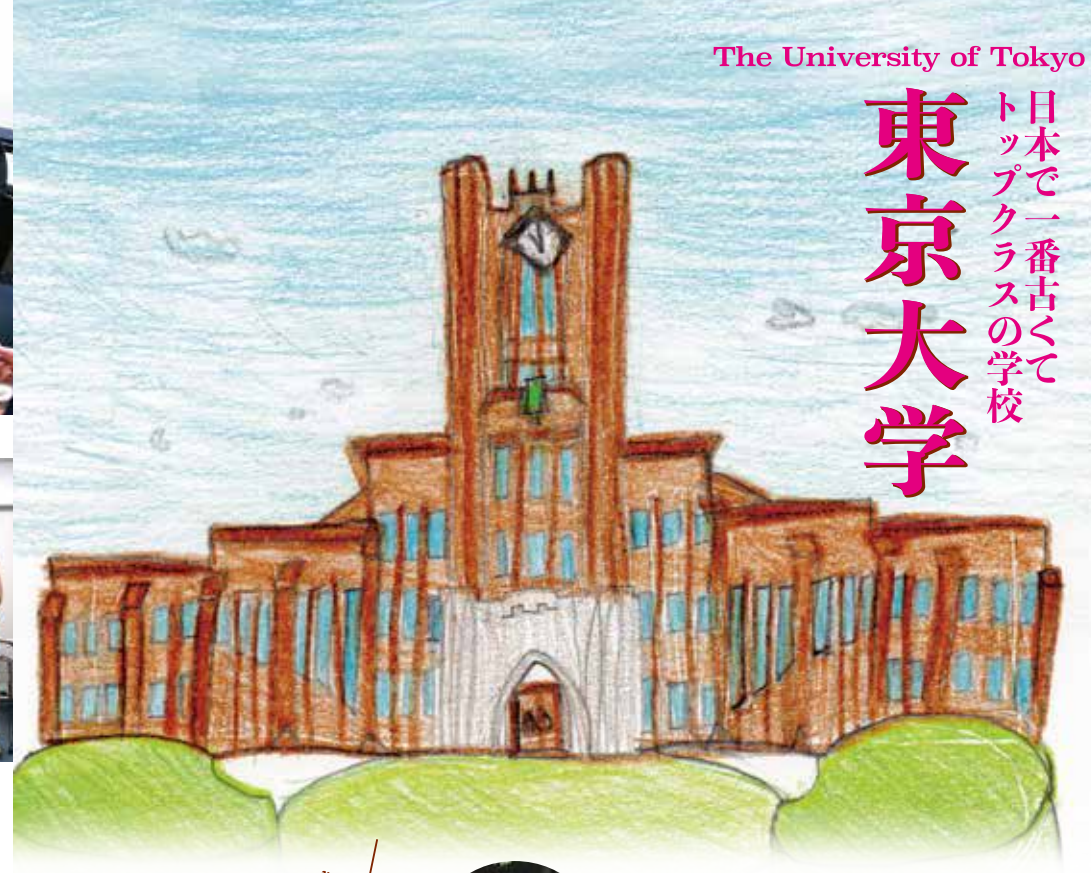
書く!描く!撮る!
子どもたちが作るローカルマガジン
COLOMAGA project
コロマガプロジェクト



MITAMIYO!! の制作活動をはじめとした
「子どもたちが作るローカルマガジン COLOMAGA project」は
2018年のキッズデザイン賞を受賞しました。



日本で一番古くて トップクラスの学校 東京大学



沖教授を取り囲んで、いろいろなお話をうかがいました。



お話をうかがった
沖大幹教授



一生懸命メモをとります



沖教授ありがとうございました!!

東京大学の「沖大幹教授」でした。

質問をうけてくれた先生は5歳でお米を作るのにどのくらいの水があるのかということの研究して

明治10年に東京帝国大学としてでき、明治30年に今の東京大学になりましたが、関東大震災のときに建物の一部がこわれてしまったそうです。生徒も先生も女性より男性の方がとても多いと言っていました。

印象的でした。

誰かが調べたりしたことをたくさん調べて、引き継いで、そこに新しい研究結果を重ねて、少しずつでもいいから積み上げていくことが大切だというお話が

「水」といっても、色々な分野があり、スケールが大きいです。教授は、水文学とって地球規模で循環している水資源について研究を重ねているそうです。

日本で一番の大学

水を研究する教授



東京新聞に取材の様子を、掲載していただきました!



江戸幕府の昌平坂学問所、開成所、医学所が統合されて、明治10年に、日本で一番初めに設立された大学です。夏目漱石をはじめ超有名な人を輩出している学校で、ノーベル賞受賞者は9名もいます。本郷のキャンパスは誰でも入れるようになっていて、三田池や赤門は、東京の観光スポットとしても有名です。(カラフル)



サステナビリティー

冲教授の上着の襟には、国連大学のバッジがついていました。冲教授は、東京大学で総長特別参加をしているだけでなく、国連大学の上級副学長としても活動しているそうです。研究する時に、水のことだけでなく、気象のことや土木のことなど、ほかの様々な分野のことも関連して、持続可能な社会というテーマに取り組んできたそうです。この、持続可能な社会というテーマは、サステナビリティーと呼ばれていて、世界的な課題のひとつになっていることを知りました。そういったことも国連大学で活動するきっかけになったそうです。

冲教授も土木の研究から始まって、水文学を研究するようになったと聞きました。

東京大学も、できた時から今まで、その時に国や社会が必要としていることの影響を受けて、取り組む分野が変わってきているということも繋がっていて、とても興味深かったです。そして、研究する分野が時代によって変わっていても、研究結果は引き継がれて、それが社会の役に立っていることがすごいと思いました。

東大の敷地



お話を聞いたあとに、キャンパスの中を歩いて回りましたが、とても広がったです。そして、この文京区にあるキャンパス以外にも、研究用の森林などが全国にあって、日本全体の0.1%が東大の敷地だと聞いて驚きました。

東大内を探検!



取材・珠妃・鷹之介・彬智・陽央・理智・美尋・ここ音
文/陽央・理智 イラスト/ここ音・美尋・理智

【国立大学法人 東京大学】
文京区本郷 7-3-1
総合案内 ☎03-3812-2111
利用時間 8:30 ~ 18:00 月曜日～金曜日（祝日等除く）

【東京大学広報センター】
開館時間 10:00～16:30 開館日 月曜日～金曜日（祝日等除く）



東京大学農学部 いしいまさはる 石井正治 教授

昭和34年東京生まれ。東大理科II類農学部を卒業。現在は応用微生物学研究室で教授。お子さんは都内公立小中高に通い、それぞれの学校でPTA会長を務める。現在は、江戸川区教育委員を兼務。

幸せな人生を過ごそう

文京区には、大学3年時に駒場から弥生に移って以来、39年以上お世話になっています。

「日々を生き生きと過ごす」、これができていれば、その人の人生も幸せなものとなっていくことでしょう。では、どうすれば日々を生き生きと過ごせるのでしょうか。それには、モチベーション（物事を

行う時の、自分の心のありようをコントロールする術を身につけ、日々実践することが大事だろうと考えています。

モチベーションには5段階あります。

- 1 厭々感いやいや
- 2 義務感
- 3 不安感
- 4 使命感
- 5 ワクワク感、です。

この5段階の中で、ワクワク感を持って物事にあたることが大事です。ワクワク感で物事を為せば、どんなことでも楽しくなってきます。そして、楽しく行えば、うまくいく可能性もどんどん高まってきて、次のこともまたワクワク感をもって対処することができるようになることでしょう。ただし、いきなりワクワク感を持つのは難しいので、まずは、使命感を持つように心掛け、丁寧に物事を続けていくことが大事です。『この物事を行うのは自分だ!』という

強い気持ちを持つようになれば、つまり、使命感を自分自身の中に植え付けていくようになれば、いつの間にか、ワクワク感にまで高まって、日々を生き生きと過ごせるようになってきます。

一方で、不安感で物事を続けるのは、ちょっと危険です。不安感の先には、どこまでも不安感が続いてしまうからです。（私自身、不安感を原動力に勉強をしていた時期がありました。とても辛かったことを覚えてます。）

さて、若い皆さんの目の前には、未来が大きく広がっています。皆さんが進もうとするその先には、暫くは、道が在るかもしれません。が、それもいずれ無くなります。そして、道が無くなったとしても、誰も何もしてくれません。皆さんが、自分で道を切り拓かなければならないのです。さあ、どうします??

いつでも、丁寧に考えましょう。でも考えすぎないことです。そして、本気で行動しましょう。本気となるためには、ワクワク感や使命感を持つようにすると良いでしょう。本気で行動していると、別の視点から物事が見えて、思いもつかなかったような良い考えが浮かぶこともありますし、誰かから何かが返ってくることもあります。そうしたらまた丁寧に考え、また本気で行動しましょう。

皆さんが努力した結果、道が出来上がればとても素晴らしいことですが、そうでなくてもきつと確かな何かを、皆さんは掴んでいることだと思います。皆さんが本気で行動し、日々を生き生きと過ごすことで、『これは、自分で掴み取ったものなのだ!』という確かな記憶を積み重ねていくこと、そうした一つ一つの過程が、皆さんの人生を豊かに彩ってくれる構成要素だろうと、私は思っています。

どうぞ皆さん、本気でワクワク感を持って、人生を歩んでいってください。

総合建設会社が手がける まちの記憶を残すしごと

取材／鷹之介・理智・ここ音 文／鷹之介
株式会社松下産業

総合建設会社です。学校・橋・駅や道路・ビル・家・公園などの設計から建設までの仕事に関わります。「土木や建築など泥臭いイメージもあるかもしれないけど、カッコイイお仕事だよ」と細見さんは話します。さらに、「まちのキオクを残す」ことをテーマに他の企業や大学、地域住民等と一緒に、ドローン撮影や3Dスキャン、取材やまち歩きなどによってまちの魅力を保護・発信する取り組みも行っています。まち探検と仕事体験から、本郷の地を知ることができました。(カラフル)



細見です！
今日はいっしょに
たのしいまち歩きを
しましょう～！！



「記憶を残す」ということ

松下産業の社会や地域に貢献する活動に「古い大事な建物を保護、記録する」というのがあります。ぼくは、建設会社と大きくと工事だけしかしていないと思っていたので、ちょっと意外でした。

今回、まち歩きをして本郷の古いまち並みを見て回りました。そして、「菊水湯」という銭湯の跡地に行きました。明治時代から本

郷の地で営業を続けてきた「菊水湯」は2015年、惜しまれながら閉店しました。老朽化した建物の保存はかなわなかったものの、松下産業が「3D撮影」で記録として菊水湯を残しました。

ぼくたちは跡地でVRを見たあと、本社にもどって3D映像を見せてもらいました。また、菊水湯の立体模型を作りました。側面にあけた穴からのぞくと、富士山の壁画が見えました。

ずっと残って欲しいまち並み

ぼくは、本郷のような古いまち並みが好きです。ただそこにあると思っていた古い建物も実は、保全や補修などの影の努力があつてそこに成り立っているのだなと思いました。

建てるだけじゃない建設業、まちの記憶を残す松下産業のことを知れてよかったです。



VRで菊水湯を体験中～！
「だっこんだ！」



菊水湯がなくなってしまう前に有志のみなさんが冊子にまとめました



Column

本郷の記憶を残したい



私は文京区で創業60年を迎える総合建設業の松下産業に勤めています。数年前、会社の仲間と地域活動チーム「文京・本郷まちかど遺産研究所(ぶんごうけんこ)」を発足させました。クラブ活動の大人版のような感じですが、もともと建物をつくる会社なので、建築・設計・不動産とさまざまな専門分野のメンバーが集まっています。それぞれの仕事を通して得た知識を活かしてまちづくり、地域との関わり方を考え実践する、というチームです。

ここで少し本郷のまちについてご紹介します。このあたりは東京大学の学生や知識人、文豪が多く住み、菊坂には菊富士ホテルなど100軒以上の旅館や下宿がありました。本郷通りには都電が走り、古書店、洋食屋、喫茶店、商店がずら

りと並んでいたそうです。大正12年の関東大震災の焼失をまぬがれた本郷5丁目菊坂界隈には、金田一京助・春彦旧居跡や、樋口一葉が使った井戸や貫入に通った旧伊勢屋質店、路地裏や井戸端がひっそり残っています。

近年、都市化が一層進み、年々まちの記憶は失われつつあります。みなさんが大人になったとき、本郷のまちの記憶を未来へつないでもらうために私たちはなにができるだろうかと考え、中で、さまざまな職業の人や学生が集まり、東京文化資源会議プロジェクト「本郷のキオクの未来」というチームができました。私たち「ぶんごうけん」メンバーもこれに参加し、記録を残すお手伝いをしています。

数年前に廃業した銭湯。

菊水湯と旅館・朝陽館。私たちはこちらの建物の実測図をレーザーによるスキヤンデータ撮影、3Dモデルとして記録しました。朝陽館は、ひと部屋を丁寧に解体し、いつか再建・再現できるようにと、部材、建具を保管しています。また、この地区で長くご商売をされている方に、むかしの様子や暮らしを語っていただく会を開催し、記録を取っています。前回の会では、生後1ヶ月の赤ん坊から90代の蕎麦屋の女将さんまで幅広い世代の方が参加しました。

会社の世界を一步出てみると、建設業とは別の職種の方や、学校・学生、地元の方、国籍も様々な方と知り合い、さまざまな価値観にふれることができます。みなさんも同じ学校、同じクラスにとどまらず、いろんな友だちをつくって、自分の「好き」や「楽しい」をたくさん見つけてください。

【プロフィール】
新潟県生まれ。長岡造形大学造形学部環境デザイン学科卒。現在文京区本郷の総合建設業・松下産業に勤務。社内有志とともに地域活動チーム「ぶんごうけん」結成、事務局担当。小学校の頃好きだったことは、地図を眺めること、家の間取りを描くこと。



文京・本郷まちかど遺産研究所「ぶんごうけん」事務局 石口 麻衣子さん

まち歩きで見つけた 松下産業のおしごと

どんなところを 施工してるかな？



「ぶんごうけん」事務局



今まで



きれいになって 街の人もうれしよね！

気づかなかったね

建設のお仕事

松下産業は、工事現場でいろいろな建設会社をまとめたりするゼネコン(総合建設業)の会社です。本社のビルには、地下に深さ25mの駐車場があると聞き、すごい技術だと感心しました。文京シビックセンターや文京

区民センターの改修工事も松下産業が行いました。ファミリーデーなども行い、船を予約して神田川を下りながら、社員の家族にも松下産業のたずさわった建物を見学してもらっているそうです。

ちなみに、来年は創業60周年。

【株式会社松下産業】
文京区本郷 1-13-14
☎03 3814 6901 代表
www.mats.co.jp/





古きを守り、新しい発信をする “カッコイイ!”老舗旅館

【鳳明館 森川別館】

文豪や東大との繋がりが深い本郷には、下宿・旅館が多くありました。今でも鳳明館の存在は、歴史的な景色を伝えていきます。3軒ある鳳明館のうち、森川別館は昭和30年代の生活を感じるしつらいとなっており、随所にこだわりを感じさせてくれます。素敵な遊び心と女将の日本文化を守る心、これからの旅館業にとらわれない森川別館の挑戦を取材してきました。(カラフル)



鳳明館 森川別館

昭和の雰囲気を感じる旅館

鳳明館は元々下宿屋でしたが、昭和20年に旅館になりました。なので、辺りに昭和の雰囲気があります。行ってみると、少し懐かしい感じが漂います。今回取材したのは、鳳明館森川別館。3か所に分かれている鳳明館の1つです。森川別館は昭和30年代に建てられました。森川別館は小学生の修学旅行や、外国人

が日本への旅行で泊まる人が多いそうです。

素敵な遊び心

鳳明館森川別館の凄い所は部屋の一つ一つが違う所です。窓の形や飾り等がどの部屋も違って、見ていて飽きません。部屋の広さのバリエーションも多く、色んな事にこだわりをもつてつくられています。部屋だけではなく、花の形の石や河童のマークがあり、館内色んなところつついた人の遊び心があり、とても楽しめます。ちなみに、鳳明館で使われているガラス、タイル、木の柱等は、現在は製造されていないものもあり、とても珍しいです。他にも、昔使っていた2階に食事を上げ下げする小さいエレベーターのようなものも残っていました。エレベーターの隣には電話のようなパイプがあって、下の階に声をかけること

もできません。

お風呂にも面白い所があります。「ローマ風呂」には、ローマの壁画があります。千鳥の形をした「千鳥風呂」は、浴そうの形がハートにも見えるため女性に人気があります。しかも、お風呂には絵でルールが書かれており、外国の人にもわかりやすくなっています。

妖怪の宿 鳳明館

森川別館はその歴史を守るために様々な工夫をしています。

その中の一つに「妖怪」をテーマにしたイベントがあります。「妖怪」を通じて日本独特の文化を紹介しようとしているそうです。日本の文化を守るのとはとても大変でありながらも、女将さん達は大切な文化を変えないようにしようと頑張っています。僕は「イベントをしてお客さんを楽しませながら実は文化も守っていたなんてカッコイイ!」と思いました。(妖怪の宿『鳳明館』は妖店百貨展が主催するイベントです。)

鳳明館はどの部屋も違った部分があり、本当に面白く、大切にされています。鳳明館に一度行ってみてください。他の旅館にはない日本らしい所がたくさんあるはず。日本の文化を最大限に活かした旅館、それが鳳明館なのです。



【鳳明館 森川別館】
文京区本郷6-1-23 5
☎03 33811817 1
www.homeikan.com / (鳳明館)





迷路のように楽しい
古いビルの中の建築事務所

FARO DESIGN

ファロ・デザイン

【FARO DESIGN】
【FARO COFFEE & CATERING】

1930年代に建てられた近代建築「エチソウビル」。16年前に5人のデザイナーが「お洒落なビルで仕事をしたい」とリノベーションが始められました。今では色んなクリエイターさんがこのビルに入居しています。2階のカフェオーナー大谷さんは、デザイナーの想いに共感した一人です。トレーやコースターはタイルなど建築と所縁ゆかりのあるものを使っているというこだわりも。野本さんと大谷さんのお仕事とこだわりを聞き、ビルの探検をしてきました！（カラフル）



【FARO DESIGN】
文京区本郷 2-39-7 エチソウビル 201
☎ 03-6801-9733
www.faro-design.co.jp/

【FARO COFFEE & CATERING】
☎ 03-6240-0287
営業時間：
月～土・11:00～22:00
日・祝・11:00～18:00
定休日：なし
https://m.facebook.com/farocoffee/

築90年のレトロビル

ファロ・デザインは、東京大学から300mほどはなれた場所にあつて、昔ながらの建物「エチソウビル」の2階にある建築事務所です。この建物はだいたい90年ほど経っているそうです。

建築事務所とカフェが併設した空間

2階に上がるとコンクリートとラワン（木の種類）で作られているオシャレなカフェ「ファロ・コーヒー&ケータリング」があります。カウンターの向こうにオシャレなキッチンがあつて、優しそうなお姉さんがむかえてくれました。

そのカフェのおくに建築事務所「ファロ・デザイン」があります。事務所の中には、家の白い模型がいっぱいありました。ビルの中を案内してくださる

れていないミラーボールがついて少しびびりました。階段を上がるとドアがあつて、中に入るとバーのような部屋があり、また次の部屋の中にある階段を上ると、そこには小さい事務所があつて、またドアを開けて階段を下ると、最初にいたカフェに戻ってきました。このように、ビルの中は迷路みたいに部屋が続いていて楽しかったです。

設計が楽しい

この事務所を野本陽さんが立ち上げた理由は、もともと大工になりたいと思ひ大学へ行つたけれど、設計をすることも楽しくて建築事務所を立ち上げたそうです。私も小さい物を組み立てたり、ミニチュアを作ったり、デザインすることも好きなので、こういう建築事務所で働くのもいいなと思ひました。■

取材/珠妃・和香・ここ音
文・イラスト/珠妃



About 北海道すなお水産

「東京で一番魚が好きな魚屋」と話すすなお水産は、昨年の夏に2周年を迎えた町の魚屋さんです。北海道を5周以上して開拓した、仕入ルートがお店の武器！もちろん馴染み深いアジやサバも築地（現在は豊洲）から調達されます。「小さい店だからこそ、自分が本当に美味しいと思ったものだけを並べている」と店主の荒木さんは話します。ファンの多いすなお水産のお仕事を聞いてきました。（カラフル）



まな板の上のサケ！

北海道出身の地元愛にあふれた店主
僕たちは、本郷にあるすなお水産の取材に行きました。そこで、店主の荒木是郎さんにお話を伺いました。取材をしている間も、お客さんが沢山来ていてとても繁盛している様子でした。北海道出身の荒木さんは、他の魚屋には出回らないルートで北海道の魚を仕入れているので、お店には沢山の北海道の魚が売られていて、とても地元愛が強い人だと思いました。
お子さんが誕生！
その荒木さんにはつい最近、初めてのお子さんが産まれたそうです。そこで、お子さんが産まれて変わったことを聞いてみました。荒木さんは「やる気が出る」とい

うことと、「仕事の間は子どもに会えなくて寂しい」の2つだと話してくれました。
住宅地に開店した理由
お店は本郷の大通りを1つ入った少しわかりにくい場所にありました。そこで、なぜこの場所に店を構えたのかを聞いてみました。すると、荒木さんは開店するにあたってテナントを30以上探したけれど、魚屋を開かせてくれる場所はありません。困っていたところ、運よく築地でお世話になった方から、この場所を紹介してもらい、店をオープンできたということでした。
お客さんはひっきりなし
それから僕たちは、お店に来ていた2組のお客さんにインタビューをしました。まず1組目のお客さんは北海道出身だそうで、居酒屋で荒木さんと知り合い、地元のを食べるのできるすなお水産に買いに来るようになったそうです。2組目のお客さんはほ



「北海道すなお水産」
文京区本郷2-16-1 奥村ビル1F
03-5615-9706
営業時間：11時～19時
定休日：不定期
www.sunaosuisan.com/



About まるや肉店

本郷三丁目駅から菊坂を進むと「菊坂コロッケ」で有名なまるや肉店があります。菊坂コロッケは、樋口一葉の肖像が5000円札になった2004年、菊坂の新名物として売り出されました。みんなに愛されるまるや肉店では、とっても可愛い声のお母さんが今日も元気にコロッケを包んでくれます。取材当日は猛暑。そんな日でも食べたなら元気になる、冬はきっと心が温まる。そんな味の秘訣を取材しました。

初めての菊坂コロッケ
コロッケは、味がちゃんとしてあるから、ソースがなくてもおいしく食べられるのですごくいいです。冷たくてもやわらかいので食べやすいです。熱々のコロッケは、じゃがいもがクッションみたいでフワフワで、ころもがサクサクでジューシーでした。
みんなに愛されるお店
かんばんやカーテンなどは、お客さん(近所の人)が作っています。かんばんをぬり直したりするのも、お客さんがやっています。私はそれを知ったとき、すごくびっくりしました。理由は、ふつうは店員さんとかがぬり直したりすると思っていたのに、お客さんがやってくれていることにびっくりしました。でも、「毎日一生懸命やること」とお店の人が話していました。だから、みんなに愛されるんだらうなと思いました。
夕方時間が一番こむそうです。夕はん時だからかと思えます。特に



一番有名なコロッケは「菊坂コロッケ」です。その菊坂コロッケは、テレビでもとりあげられています。ここでは、量り売りもしているそうです。
売れる季節は、冬だそうです。
コロッケのこだわり
ここは創業80年くらいと言っていました。ブランド肉はつかってないそうですが、お肉はすべて国産のお肉でした。
おススメはからいコロッケと言っていました。
「一番有名なコロッケは「菊坂コロッケ」です。その菊坂コロッケは、テレビでもとりあげられています。ここでは、量り売りもしているそうです。」



コロッケなのに、お肉たっぷり！



「毎日更新されるFacebookを見て以前から行きたいと思っていて、この日初めてお店に来たそうです。他にもインタビューはできなかつたけれども、板前さんや飲食店のご主人などが買いに来ていました。」

「まるや肉店」
文京区本郷4-136-14
03-3812-0654
営業時間：9時半～19時
あげものは夕方終わり次第
定休日：日曜日・月曜日





大 洋 製 薬 株 式 会 社

取材 / 理智・惺那・美尋・こご音・健人 文 / イラスト / こご音

「大 洋 製 薬 株 式 会 社」
文 京 区 本 郷 3 1 14 16
0 3 3 8 1 8 4 3 2 8
www.taiyo-pharm.co.jp/



製 薬 会 社 の 社 員 さ ん と 理 科 じ っ け ん を し て き ま し た

時 代 に 合 わ せ た お 仕 事

100種類以上の薬をあつかっている大 洋 製 薬 の 社 長 本 間 靖 明 さ ん に お 話 を う か が い ま し た。

創 業 当 時 は 水 洗 ト イ レ で は な かった の で、い や な 臭 い を 消 す た め の 消 臭 剤 を 作 っ て い た そ う で す。し か し、今 は 水 洗 ト イ レ が 開 発 さ れ た の で、け が の た め の

薬 などを 作 り 始 め ま し た。そ の 中 で も ぎ ず 薬 は 50 年 間 売 っ て い て、と て も 売 れ て い る そ う で す。



本 間 靖 明 社 長

商 品 が で き る ま だ



ぎ ず 薬 な どの 商 品 が 商 品 化 さ れ る ま で に は、容 器 の 会 社 や ス プ レー の 会 社 な ど、色 々 な 会 社 に 協 力 し て も ら っ て い る そ う で す。そ し て、厚 生 労 働 省 と や り と り を し

な が ら、許 可 が 出 て 初 め て 商 品 化 が で き る そ う で す。そ れ ま で に か かる 時 間 は、な ん と 一 早 く て 3 年、長 く て 5 年 か かる そ う で す。最 近 は、マヌ カ ハ ニー と い う め ず ら し い 材 料 を 使 っ た リ ッ プ ク リ ー ム を 販 売 し て い る そ う で す。こ れ は、ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド の マ オ リ 族 か ら 提 供 し て も ら っ て い る、希 少 価 値 の 高 い 天 然 の マヌ カ ハ ニー を 使 用 し た リ ッ プ ク リ ー ム で す。私 も 取 材 に 行 っ た 時 に お み や げ と し て も ら っ た の で、使 お う と 思 い ま す。

は、「社 員 は お 城 の 石 が き に 丸 や 四 角 や 三 角 な ど が あ る よ う に、そ れ ぞ れ 個 性 が あ る。全 部 同 じ 形 だ っ た ら 崩 れ て し ま っ て 成 り 立 た な い。会 社 は 個 性 の 異 な る 社 員 の 集 合 体。社 員 の 力 が 会 社 を 強 く す る。会 社 が 日 本 を 強 く す る。」と い う 言 葉 だ そ う で す。い い 言 葉 だ な と 思 い ま し た。

大 洋 製 薬 は、「新 し い 分 野 の 技 術 を も っ て 社 会 に 貢 献 し、そ れ を 次 の 世 代 に つ な げ ら れ る よ う な 会 社 に す る」こ と を 目 標 と し て い る そ う で す。そ し て、社 長 は 理 科 じ っ け ん を 通 じ て 次 の 世 代 に つ な げ て い ま す。

大 事 に し て い る こ と

大 洋 製 薬 が 大 事 に し て い る 言 葉



ワ ー ク シ ョ ッ プ 「理 科 じ っ け ん 教 室」

炭 酸 ガ ス ロ ケ ッ ト を 作 ろ う

口 に 入 れ て も 安 心 な 大 洋 製 薬 で 作 る よ



自 分 の ロ ケ ッ ト を も く も く と 作 り ま す!



す ば ら い

ロ ケ ッ ト に 使 う ク エ ン 酸 だ よ

大 洋 製 薬 で は、理 科 離 れ て い く 子 ど も 達 に 化 学 の 面 白 さ を 知 っ て も ら う た め、「理 科 じ っ け ん 教 室」を 行 っ て い ま す。私 た ち も、「炭 酸 ガ ス ロ ケ ッ ト を 作 ろ う」と い う 実 験 を や り ま し た。は じ め に 何 が 起 こ る か ド キ ド キ 楽 し み に し た け ど、20 秒 くら い た っ て も 何 も 起 こ ら ず、が っ か り し て い た ところ で、ポ ン ツ と 5 m くら い ロ ケ ッ ト が は ね 上 が っ て び っ け り し ま し た。面 白 かつ た で す。

実 験 を や る 前 は あ ま り 化 学 に 興 味 は な かつ た け れ ど、実 験 を し た 後 は、化 学 っ て 面 白 い ン だ な と 興 味 を 持 ち ま し た。

外 で 飛 ば し て み よ う!



ロ ケ ッ ト を 設 置



設 置 完 了



発 射!

飛 び ま し た 念 間



つけてもらいました！
でも大きい…笑！

いわしや

変わった店名の 医療器具を売るお店へ

取材／珠妃・和香・惺那
文／惺那 イラスト／珠妃・惺那

【いわしや】
文京区本郷 5-27-18
☎03-3811-4069
営業時間…9時～18時
定休日…日曜日・祝日
www.iwashya-jp.com

いわしやのルーツは約 370年前の江戸時代、大手門にできた江戸城に出入りをする薬問屋が起源と言われていました。1945年に徒弟制度が廃止されるまでの間いわしやの屋号は全国に広まりました。今回取材したいわしやもその1つです。東大の教授や生徒だけでなく、コスプレイヤーやDIY好き女子などの御用連店。いろいろな医療器具やお店の歴史を聞きにいきました。(カラフル)

いわしやのお仕事
いわしやは医療器具を販売する会社です。昔は、薬も作っていたそうです。今は、東大の医学部生などが忘れたものを買いに来るような、医療器具の「コンビニ」のような存在なのだそうです。



お話を聞いた
有馬さんの似顔絵を
描き描き…



江戸時代から続く老舗

「いわしや」という名前の会社は、全国で20社ぐらいあるそうです。それだけでも驚いたのに、一番多い時はもっとたくさんあって、日本中で「いわしや」はとても有名だったそうです。今回取材したいわしやは、大正3年（1914年）に創業したそうです。

名前の由来はいくつかあるそうですが、その1つは、「魚のいわしの様に、値段は安いけれど中身はとても良い薬だ」との願いがあるそうです。その薬は江戸時代の人たちにもとても人気だったそうです。

昔とちがういわしや

いわしやは、江戸時代から今まで変わったことがありません。それは薬を売るのをやめて、手術道具やかいぼう道具など医療器具を販売する会社になったことです。今では、額帯鏡やペアン鉗子、膿盆、聴診器など、全部で2000種類くらい商品があるそうです。買いに来る人も大学生だけではなく、さまざまな人が買いに来るそうです。大学生たちが道具を忘れてしまった時でも、いわしやは助けてくれるような存在で、とても大事なお店だと思います。





これが金魚の
番付表です！



この看板が目印！



私は
ながすジャンボです



私は
ヤドカリです



いろいろな金魚に会いに 江戸時代から続く金魚問屋さんへ

創業350年。江戸時代から続く金魚問屋の金魚坂は、菊坂の細い路地を上ったところにあります。大小様々な種類の金魚を販売しており、敷地内には水槽といけすがたくさん。金魚すくいも行えるとか。そんな古くからある金魚屋さんでみんなは何を発見できたかな。(カラフル)



たくさん産まれる金魚

金魚のたまごは、丸くてゴミくらい小さいもので、1匹から何百も産まれてしまう。最初は黒いけど、一か月ぐらいで色がついてくる。金魚の子どもが産まれる時期は、3月から4月で、ふつうは春に産まれる。ただ、金魚すくいは夏によくあるので、人間が産む時期を夏にずらしているんじゃないかと思った。種類は分かるが、産んだ親はわからないと思う。

茶店の中には明治22年のらんちゅう品評会の番付表があった。

金魚坂の天敵

金魚は、1匹2円50銭の値段がつく。なのに、野良ネコや鳥が、人がいない朝に泳ぎが遅い良い金魚ばかりをとって食べてしまっ、困っているそう。

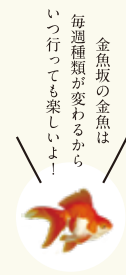
金魚にかこまれて

お店のエリアに入ったら、そこら中に金魚がたくさんいる金魚坂。ホームセンターの金魚売り場の倍以上の数がいて、とても印象に残っている。

【金魚坂】

東京都本郷5-3-15
03-3815-7088
営業時間：11時半～19時(レストランは21時半
(土日祝11時半～20時半)
季節によって変動あり
定休日：月曜日・第3火曜日
www.kinoyozaka.com/

取材／斗貴和・蒼空・周吾・健人
文／周吾 イラスト／蒼空・周吾



金魚坂の金魚は、
毎週種類が変わるから
いつ行っても楽しいよ！



ぼくたち
わたしたちの

の 京

取材MAP

本郷のまち

地図 / 健人

- | | | | |
|---|--|---|--|
| <p>1 【鳳明館 森川別館】 12 ページ
文京区本郷 6-23-5
03-3811-8171</p> | <p>4 【東京大学 広報センター】 4 ページ
文京区本郷 7-3-1
03-3812-2111</p> | <p>7 【まるや肉店】 18 ページ
文京区本郷 4-36-4
03-3812-0654</p> | <p>10 【大洋製薬株式会社】 20 ページ
文京区本郷 3-14-16
03-3818-4328</p> |
| <p>2 【万定フルーツパーラー】 17 ページ
文京区本郷 6-17-1
03-3812-2591</p> | <p>5 【いわしや】 22 ページ
文京区本郷 5-27-8
03-3811-4069</p> | <p>8 【株式会社松下産業】 8 ページ
文京区本郷 1-34-4
03-3814-6901</p> | <p>11 【北海道すなお水産】 19 ページ
文京区本郷 2-16-1 奥村ビル 1F
03-5615-9706</p> |
| <p>3 【食堂もり川】 16 ページ
文京区本郷 5-30-16
03-3811-1819</p> | <p>6 【金魚坂】 24 ページ
文京区本郷 5-3-15
03-3815-7088</p> | <p>9 【FARO DESIGN】 14 ページ
文京区本郷 2-39-7 エチソウビル 201
03-6801-9733
【FARO COFFEE & CATERING】
03-6240-0287</p> | |

編集後記



彬智



ここ音



周吾



惺那



蒼空



鷹之介



健人



珠妃



斗貴和



美尋



陽央



理智



和香



取材してくれたメンバー(五十音順)



キッズデザイン協議会が表彰した子どもたちの創造性や学びを育むデザインです。

書く！描く！撮る！
子どもたちが作るローカルマガジン
COLOMAGA project
コロマガプロジェクト

MITAMIYO!!の制作活動をはじめとした「子どもたちが作るローカルマガジン COLOMAGA project」は2018年のキッズデザイン賞を受賞しました。

みたみよ!! MITAMIYO!! Vol.3

発行者：クリエイターチーム カラフル

編集：クリエイターチーム カラフル
デザイン：株式会社カラーコード
浅井由剛・黒澤夏子・爲壮京子
事務局：木村有花
講師：藤井将(編集者・プランナー)
八幡宏(フリーカメラマン)
有川美紀子(ライター・編集者)
表紙：鷹之介
題字：のぞみ

協力：地域連携ステーション フミコムのみなさま
久須美龍太さん、成田憲明さん、田口稔己さん
高橋麻子さん、根本真紀さん
後援：文京区・特定非営利活動法人 持続可能な開発のための教育推進会議
問い合わせ：株式会社カラーコード
〒101-0047
東京都千代田区内神田1-10-8-2F
TEL 03 5577 3150

Copyright © Creator team COLORFUL
文章・画像等の内容の無断転載及び複製等の行為はご遠慮ください。



株式会社カラーコード
クリエイターチームカラフル

浅井 由剛

創造力は講義を聞いただけでは得られるものではないし、数回のワークショップで得ることはできません。自分自身を見つめる力をつけて、自分の考えや思いを形にする練習を何度もすることで、やっと獲得できる力です。そして、未来の社会は、この力が必要とされているのです。この活動を通じて、少しでも創造力(クリエイティビティ)を高めることが出来たらと思うのです。



株式会社カラーコード
クリエイターチームカラフル

爲壮 京子

いつもこの活動が始まると、今まで知らなかった取材先のまちの形がだんだん見えてくる、自分に馴染んでくるような感覚になります。なので、子どもたちにはどんな風に見えるのだろうかと余計に気になるのですが、それがわかるのはこの1冊が出来上がる時になります。今回も、ちょっといびつだけど本郷のまちがわかる素敵な本になっていると思うので、ぜひご一読ください。



跡見学園女子大学
観光コミュニティ学部
コミュニティデザイン学科

安澤 綾華

「MITAMIYO!!」の制作に携わらせて頂いた中で、老若男女問わず、多くの人と関わる機会になったので、得たものは言葉では表せないほど大きかったです。取材先は「文京区」の「本郷三丁目エリア」という小さなコミュニティの中ですが、1つ1つのお店の歴史は古く、小学生が取材を重ねていくと、濃い話がたくさん聞けたので、私の方でも勉強になりました。とても貴重な時間をありがとうございました!



株式会社カラーコード
クリエイターチームカラフル

黒澤 夏子

文京区での活動もこれで3回目。取材する地域も変わり、子どもたちが、どんなお店や企業を紹介するのが楽しみにしています。子どもたちがどんなことを想像して、この記事を書いたのか、その時にどんな気持ちで取材したのかを思い巡らせて、いつもデザインしています。Vol.3も子どもたちの思いを表現した可愛いデザインになりました。どうぞお楽しみください。



株式会社カラーコード
クリエイターチームカラフル

木村 有花

関わって下さる方が年々増えるのと同時に、MITAMIYO!!の温度感も上がってきている様に思えます。今回は、跡見学園女子大学の学生さん2人が学外実習として、都文館グローバル高校の生徒さんは取材活動に参加してくれました。小学生と大人だけでなく、文京区の人々で文京区の雑誌を作ることができたと思います。文京区・本郷の温かい部分に触れてもらえたら嬉しいです。



跡見学園女子大学
観光コミュニティ学部
コミュニティデザイン学科

鈴木 萌仁香

文京区を取材し、本を作る中で普段学校で学んでいるコミュニティデザインを子どもたちと、クリエイターチームカラフルの皆さんによりリアルな形で体験させていただきました。学校だけではわからない物に気づく事ができました。小学生で自分の街の本をつくる体験ができるのは、自分の住む街を好きになるきっかけとしてとても素晴らしい事です。文京区が温かくステキな街だと思ふ気持ちが沢山詰まった一冊に関わることができ、感謝しております。

サポーター制度のご案内

子どもたちの創造力が地域をつなげます



私たちのミッション

クリエイティブ（創造力）とは生きる力のことです。生きる力とは、自分を見つめ、自分の力を発見し、その力で何かを生み出し、自分のため、人々のためにより良い社会を作る力のことです。私たちは、クリエイティブな体験の機会を作り、子どもたちの創造力を育み、心が豊かな愛情を醸成し、一人ひとりの個性的な生きる力を育てることで、より創造的で、より安全で、より楽しい社会を作ることに貢献していきます。



私たちのビジョン

創造力とは、自分自身を見つめ、自分が思ったこと考えたことを表現し、より多くの人々に発表する活動を繰り返すことで育まれます。ローカルマガジンを作る活動は、この創造力を醸成する実践活動です。子どもたちのクリエイティブな力を刺激して、未来の社会をより楽しく、より面白い世界にする人材を育成し、自分の周囲の人々や地域を愛する心を醸成することで、未来はより良い社会になると信じて活動しています。



SDGs ESD-J KIDS DESIGN AWARD



この活動はSDGs(持続可能な開発目標) 国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の17のゴールの中で「質の高い教育をみんなに」「住み続けられるまちづくりを」を目標に活動しています。

また、ESD-J「持続可能な開発のための教育」の「未来を変える人づくり」活動として認定されています。そして、経済産業省が制定した「キッズデザイン賞」を子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門において受賞することができました。



活動のコンセプト



生きる力の創造力を醸成するローカルマガジン制作の活動。その活動を通じて触れる様々な年代や考え方や経験をもつ人々とのコミュニケーション。そして、活動をすることで、自分がその地域にいると言う実感。この「COLOMAGA Project」はこの3つのコンセプトを基本に、活動していきます。



地域をつなげる活動のサポーターを募集

子どもたちとプロが作った文京区のローカルマガジンを世界中の人が読んでくれたら、もっと文京区のことを知ってもらえます。そのためには様々な人の力が必要になります。海外での設置場所や英語への翻訳、海外の地域との交流や活動の普及など、そして、資金面での支援など、様々な形のサポーターとしての支援を募集しております。

法人の方へ

御社の社会貢献活動の一環として、法人としてのご寄付をお願いしております。COLOMAGA Projectの協賛企業のネットワーク作りに参加して、世界に広める支援をお願いいたします。

社員の方との協働活動として、また福利厚生活動としても取り組みができます。

個人の方へ

月々1,000円以上の継続サポーターの他、ワンポイントサポーターとして、3,000円以上のご寄付、プロボノとしてご自分の専門性で支援する形など様々です。

ご寄付の振込先

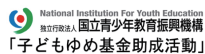
三菱UFJ銀行 神田支店 普通口座 1234567
 口座名義：クリエイターチーム カラフル



書く！描く！撮る！

子どもたちが作るローカルマガジン

COLOMAGA
コロマガプロジェクト **project**



世界に発信！ 文京マガジンを作ろう

MITAMIYO!! みたみよ!! Vol.3

2019年1月発行 発行者 クリエイターチーム カラフル
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-10-8-2F